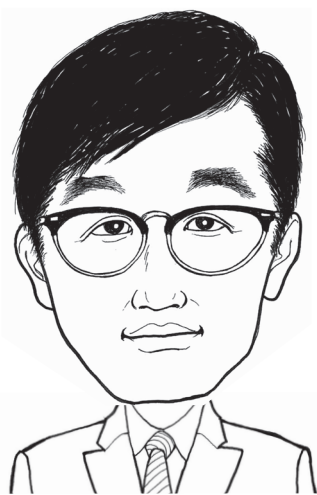




田村 幸紀 議員

選挙公約の総合計画への 反映について

町長 新たな視点を取り入れながら、
施策の見直しなどを行う

問 (1) 10年計画の
第6期清水町総合
計画は令和8年度から後
期に入り、令和7年度は
基本計画の見直しを図る
重要な年である。この総
合計画は前町長と多くの
町民との議論のなかで策
定された計画であるが、
刷新する考えをお持ちか
伺う。

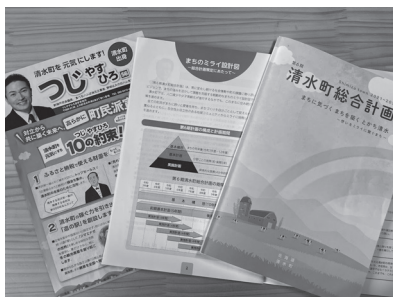
(2) 現在の人口ビジョ
ンの見直しに対する認識
と、選挙公約実現によっ
てどのような未来像を描
いているのかを伺う。
(3) 選挙公約で道の駅
設置と体育館建替えを断
言されたが、本事業が必
要だと決断に至った事実
とその事実を裏付ける根

拠、そして事業実施によ
る効果予測を伺う。

町長

(1) 10年
後の未来に
向けて実施してきた施策
は、令和7年度で終了す
る前期計画の検証のなか
で、基本理念の実現に効
果的であると判断できる
ものは継続し、現在の物
価高騰や人口減少の進度
など社会情勢の変化に対
応すべく新たな視点を取
り入れながら施策の見直
しなどを行い策定してい
きたい。

(2) 人口減少は少な
くならず進むと考えており、
その減少幅をできるだけ
緩やかにすることが重要
と考える。令和7年度が
最終年度の本町人口ビジ
ョンは目標数値を下回っ
ている状況であり、それ
らの指標を慎重に検討し
新たなビジョンを示して
いきたい。
(3) 体育館は本町に必
要な施設と認識している



が、利用者目線、経済効
果、建設費調達の観点か
ら再検討し計画の見直し
を行っていきたいと考え
ているもので、建設を断
言したものではない。
道の駅設置についても
立地場所などの具体はこ
れからだが、本町の誇れ
る資源を活用し雇用の場
の創出、ふるさとの良さ
を再認識すると同時に町
外へ発信することを視野
に、採算性や運営方法な
ど将来に負担を強いるこ
とのないよう慎重に検討
していく。

アイスホッケー振興への 見解と今後の展望

町長 引き続き環境整備や活動支援を
続けていく

問

本町にとってア
イスホッケーは、
アイスアリーナという優
れた競技環境を持ち合わ
せている上に、地域の受
入体制が整っているなど
他自治体と比較して優位
性のある社会資源と言え
る。また、スポーツ振興
のみならず関係人口の創

町長 歴史あるア
イスホッケー
ーのまちとして、引き続
き環境整備や活動支援を
続け、アイスホッケー振
興とアイスアリーナを核
とする御影地域振興に努
めていく。

出や清水高等学校振興に
も大きく寄与するものと
理解されてきているが、
選挙公約や所信表明では
一切触れられていなかった。
町政運営における大
きな軸を担っているアイ
スホッケー振興につい
て、現時点における見解
と今後の展望を伺う。

一般質問の全編は
こちらから



選挙公約について

教育長 学校給食の無償化、清水高校への給食無償提供については考えていない



佐藤 幸一 議員

問

辻町長の数多い公約の中から、次の点について伺う。

(1) 緊急経済対策について

緊急経済対策として、水道料並びに営農用水の値下げを掲げているが、いつからどの程度値下げする考えか伺う。

(2) 学校給食の無償化について

学校給食の無償化は画期的な政策と思うが、この実施時期について伺う。

(3) 清水高等学校の支援について

国の高等学校授業料無償化拡大に伴い、清水高等学校の受験生がますます減少することが懸念されるところである。

町長

(1) 水道料金は基本料金5月から10月の6か月を免除する。

御影農業用水管理使用料は使用料単価80円を半額の40円とし需要の多い4月から10月の6か月分の使用料の半額を減免し、減免見込み額は743万2千である。畑地かんがい用水管理使用料についても同様に半額分に相当する料金を半額減免し、減免見込み額は68万9千円となる。

教育長

(2) 学校給食においては、学校給食法の規定により「パン・米飯・牛乳・おかず等」の代金については、保護者が負担することと規定されている。

本町の給食予算については、清水町で生産される食について学ぶことを目的とした「十勝清水の恵み給食」に対する予算を追加計上するなど、愛町心を育む食育にも取り組んでいるところである。

好評を得ている学校給食の提供を持続可能とするためには、保護者からの一部負担は不可欠と考えており、これからの学校教育環境の整備を行う上での貴重な財源と考えている。

(3) 年々生徒たちの大学への進学率は上昇しており、大学進学のために普通科高校への進学志向が増えていることなどが総合学科への受験者数が減少している原因の一つではないかと考えている。

今年度卒業する生徒においては、国公立大学へ4名の生徒が合格しており、総合学科が進学にも不利ではなく魅力のある学校である

ことを継続してPRしていく。

給食の無償提供については考えていない。

通学支援については、物価高騰の中で、清水高等学校への通学に係る費用が大きな負担と聞いているのであることから、今後においては、高校存続のための通学者への支援に対する検討を行っていく。



清水高等学校

ルキーファーム100円ショップ清水店の閉店について

町長

今後地域の実情を把握し、効果的な事業を実施していきたい

問

旧いちまるに隣接する100円ショップが4月30日に閉店すると告知された。

店舗が無くなるということは、まちの賑わいや働く場所が消えていくもので過疎化に拍車がかかる一因である。

辻町長は、前町長からこの件についてどのような対応してきたか引き継ぎを受けていると思うが、その内容について伺う。

町長

店舗が無くなることは残念だが、様々な事情からの経営判断であるので、今後とも、商工会と協力しながら、町内商業者の事業の持続化を図るため、地域の実情を把握し、効果的な事業を実施していきたいと考えている。

一般質問の全編はこちら

